

□ZEHビルダーとは

2014年4月の閣議決定「エネルギー基本計画」において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均の年間一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる住宅（ZEH）の実現を目指す」とする政策目標が制定されました。

経済産業省は2016年4月、「住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）支援事業」におけるZEHビルダー登録制度の概要案を公表しました。

この制度は補助事業執行団体にて登録要件を満たす工務店やハウスメーカー、建築設計事務所などを対象として公募を行い、「ZEHビルダー」として登録するものです。

当社では「平成30年ZEHビルダー登録申請」を行い、以下の通り2020年度に向けたZEH普及率目標を策定いたしました。

ZEH 事業計画書

ZEH シリーズの受託率の目標

	2018年度目標	2019年度目標	2020年度目標
ZEH受託率	10%	25%	40%
NearlyZEH受託率	10%	10%	15%
ZEHシリーズ受託率の合計	20%	35%	55%
その他住宅受託率	80%	65%	45%
受託率総合計	100%	100%	100%

□ZEHの周知・普及に向けた具体策

弊社がZEH登録事業者であることをホームページ・チラシ・見学会等の告知を行いZEHの普及を呼びかけます。ZEH仕様で建築した住宅に関しては、お施主様にお願いし、見学会を1回以上開催させていただき、お客様にその必要性を訴求いたします。

ZEH仕様のモデルプランを作成し、お客様の計画初期段階で具体的に見ていただけるようにいたします。

□ZEHのコストダウンに向けた具体策

取引先と相互協力を行い、ZEHに向けた住まいを探求し、作成したZEH仕様のモデルプランを規格化して高効率設備や高効率太陽光発電などを集中発注することにより、コストダウンを図ります。

□その他の取り組みなど

ZEHに関連する講習会などに積極的に参加し、最新商材や情報を取得することでお客様に最善の御提案が出来るように努めます。

外皮の断熱性能・創エネルギーだけでなく、夏季に日射遮蔽・通風利用や暖房期には積極的に日射熱取得で自然エネルギーを生かすパッシブデザインを考慮した住宅の更なる省エネルギー化を図ります。